

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生活衛生課
 担当名: 環境衛生・ビル監視担当
 内線: 3614 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B53	生活衛生営業指導費		一般会計	衛生費	環境衛生費	環境衛生指導費	生活衛生関係営業等指導費		
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	理容師法、美容師法、クリーニング業法、旅館業法、公衆浴場法、興行場法			宣言項目		SDGsゴール	
						分野施策		SDGsターゲット	
1 事業の概要			5 事業説明						
理容業、美容業、クリーニング業、旅館業、公衆浴場業及び興行場営業の各生活衛生関係業者に対し、営業施設の許可・確認及び監視指導を行い、各法令等に基づいた衛生基準を確保させ、自主管理体制を強化し、衛生水準の向上を図るための研修等の受講促進を図る。 また、公衆浴場等におけるレジオネラ属菌による事故を防止するためレジオネラ属菌の水質検査を実施する。			(1) 事業内容 ア 公衆浴場関係事業費 公衆浴場入浴料金審議会の開催、公衆浴場経営実態調査の業務委託 550千円 イ 生活衛生関係事業費 許認可事務・監視指導用の備品購入、研修会会場借り上げ費用、 28,309千円 日本政策金融公庫融資推薦事務の委託、 環境衛生・動物台帳システムの導入 ウ 公衆浴場検査事業費 浴槽水のレジオネラ属菌の水質検査 2,378千円						
(2) 生活衛生関係事業費 ※経費削減による減 ▲ 45千円 (3) 公衆浴場検査事業費 ※経費削減による減 ▲ 505千円			(2) 事業計画 ア 生活衛生営業施設の許可・確認事務(通年) イ 生活衛生営業施設の監視指導の実施(通年) 県の監視指導計画に基づき、営業施設への監視指導を行い、法令に基づいた衛生基準の確保を図る。 ウ 環境衛生自主指導員の活動への補助(通年) 生活衛生営業施設の事業者(環境衛生自主指導員)が行う自主管理体制強化のための巡回指導に対する補助を行う。 エ 公衆浴場入浴料金審議会の開催(適宜) オ 公衆浴場等の浴槽水のレジオネラ属菌検査(通年) 公衆浴場等の衛生確保のためレジオネラ属菌の水質検査を行い、適切な清掃・消毒等の指導を行う。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3) 事業効果 営業施設への監視指導や監視員の研修の受講を促進することにより、公衆衛生の維持向上が図れる。						
3 地方財政措置の状況 単位費用算定あり 「第四節 厚生労働費」 「第三款 衛生費」 「6 生活衛生指導費」 「(1)生活衛生等指導取締費」			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 営業施設の衛生基準を確保するため、埼玉県環境衛生協会と連携し、環境衛生自主指導員の活動を促進している。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費: 9,500千円×1.8人=17,100千円 組織の新設、改廃及び増員: なし			(5) 補正予算の概要 イ 生活衛生関係事業費 経費削減による減 ▲ 45千円 ウ 公衆浴場検査事業費 経費削減による減 ▲ 505千円						
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△550	使用料・手数料					△550	27,387	
現計額	27,937	10,467					17,470		